

異文化間コミュニケーションⅡ（タイ） 2024年8月23日～9月2日

氏名	学 年	コメント
S.N.	2	私は、最初いくかどうか迷っていて、友達を誘って一緒にいこうと約束して行くことに決断することができました。初めて海外に行くので、心配事は尽きなかったですが、チャップマン先生や、同じ学生、現地のガイド、現地の学生、現地の教員、等々のおかげで約10日間いつも楽しい時間を過ごすことができましたし、嫌な気持ちや、悪い思いでは思い出せないくらいのもので、心配は不要だと思います。自分は、なかなか勇気が出ない人間性ですが、留学中は現地で知り合った人と、さして夕飯など楽しむことができました。留学を迷っている人は一回でもいいから勇気を出して行ってほしいです。在学中の一番の思い出になると思います。
Y.S.	2	授業では、タイ語で、数字・挨拶・英語の文法についてパートナーと一緒に学ぶことができました。同時に沢山の寺を訪れタイ料理も作りました。知らない世界を感じ、初めての体験が出来て楽しかったです。話すこと、コミュニケーションを取ることは苦労しましたが、身振り手振りをういて対応しました。また、参加したいです。
H.M.	2	海外に行くことは、社会人になると行けなくなるので学生時代に沢山行っておきたいです。 国をまたいだ沢山のひとと友達になれたり、文化を学んだりするのが強みだと思います。 タイの文化(ダンス、食事、言語)を学び、タイの学生たちと、遺跡やレストランに行き日本とは違う景色が見れたことが良かったです。言語の壁には苦労しました。
Y.A.	1	英語で教えてもらい、タイの料理や音楽を演奏したりして学びました。楽器は日本にもあるようなものも多かったですが、形は異なっていたのでタイ特有の感じがしてとても良かったです。地理の授業でスコールを何回か勉強しましたが、日本ではスコールが無いイメージが湧いてなかったのですが、実際スコールにあったのでスコールってこんな感じか！となりました。思ったよりも雨量が多く予想外で個人的には楽しかったです 後輩には、英会話は文法はめちゃくちゃでもいいからとりあえず伝えようとしてほしいこと、タイの公共交通機関は日本ほど時刻が正確ではないがその他に嫌な部分はあまりないと伝えたいです。